

平成21年2月10日

各 位

上場会社名 日本トランスシティ株式会社
代表者 代表取締役社長 小林 長久
(コード番号 9310)
問合せ先責任者 常務取締役経理部長 八代 雅秀
(TEL 059-353-5211)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成20年11月10日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

(金額の単位:百万円)

平成21年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	87,000	3,200	3,300	1,900	28.94
今回発表予想(B)	83,000	2,200	2,400	1,400	21.36
増減額(B-A)	△4,000	△1,000	△900	△500	——
増減率(%)	△4.6	△31.3	△27.3	△26.3	——
(ご参考)前期実績 (平成20年3月期)	86,460	4,006	4,087	2,305	34.68

平成21年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	81,000	2,100	2,200	1,200	18.28
今回発表予想(B)	77,000	1,400	1,500	800	12.21
増減額(B-A)	△4,000	△700	△700	△400	——
増減率(%)	△4.9	△33.3	△31.8	△33.3	——
(ご参考)前期実績 (平成20年3月期)	80,431	2,757	2,767	1,503	22.61

修正の理由

今後の当社グループでは、国内外の景気悪化の影響により、实体经济の急速な落ち込みに歯止めがかからず、第4四半期以降も、自動車関連をはじめとする輸出入貨物の大幅な減少と国内貨物の停滞などにより全体的に貨物の取扱いに大きな落ち込みを見込みます。当社グループでは、総力をあげて経費節減や生産性の向上など最大限の努力をしておりますが、引き続き厳しい状況が予想されます。以上のことから、連結および個別の通期業績予想を上記のように修正いたします。

(注)上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき当社で判断したものです。予測に内在する様々な不確定要因や今後の事業運営における内外の状況変化により、実際の業績は予想数値と異なる場合があります。

以 上